

がんばろう！東北

● 仙台塩釜港、石巻港及び周辺海域の浮遊物回収作業について

関東地方整備局所属の海洋環境整備船「べいくりん」と中部地方整備局所属の海洋環境整備船「白龍」が、東北地方太平洋沖地震による津波の影響により漂流していた多数の浮遊物の回収作業を行いました。

4月22日(金): 横浜港を出港した「べいくりん」と名古屋港を出港した「白龍」が、仙台塩釜港「塩釜港区」西ふ頭に入港・接岸。



「べいくりん」入港・接岸



「白龍」入港・接岸

4月23日(土)～5月19日(木): 「べいくりん」と「白龍」が、仙台塩釜港、石巻港及び周辺海域の流木、漁具などの浮遊物の回収作業を行う。(5月15日現在、べいくりん・白龍の合計で約3,800m³を回収)



「べいくりん」作業状況①



「べいくりん」作業状況②



「べいくりん」作業状況③



「白龍」作業状況①



「白龍」作業状況②



「白龍」作業状況③

5月22日(日): 約1か月の作業を終え、仙台塩釜港「塩釜港区」を出港予定。

PDF: [東北地方沿岸にて海洋環境整備船「べいくりん」・「白龍」が海面の浮遊物を回収](#)